

▽ 清村 英之 教授 KIYOMURA, Hideyuki



学 科:企業システム学科

担当科目:商業簿記ⅠⅡ, 基礎演習ⅠⅡ, 英文簿記・会計

経営分析, 経営分析演習, 専門演習ⅠⅡ

卒業論文演習ⅠⅡ, 商業科教育法, 商業科教育法演習

学歴等のプロフィール

①【主要学歴】②【学位】③【所属学会】④【主要な社会的活動】

- | |
|---|
| ① 成蹊大学大学院経営学研究科経営学専攻博士後期課程単位取得満期退学 |
| ② 経営学修士 |
| ③ 日本会計研究学会, 日本簿記学会, 税務会計研究学会, 日本商業教育学会 他 |
| ④ 大学入試センター教科科目第一委員会委員(平成13年4月1日～平成16年3月31日), 社団法人沖縄県生産性本部常任理事(平成19年4月1日～平成21年3月31日) |

教育活動等

主な教育活動	年 月 日	摘 要
1.教育活動・方法の実践例		
1)商業簿記Ⅰ・Ⅱ	2010年4月 ～2011年3月	期末テストの他に月1回の割合で小テストを実施し,これを返却することで,学生各自に自己の理解度を自覚させ,積極的な講義への参加を促している。
2)経営分析	2010年4月～9月	分析手法を一方向的に解説するのではなく,学生が興味を持ちそうな企業を選択し,実際にこれを分析することにより,講義に対する関心を高めている。
3)経営分析演習	2010年10月 ～2011年3月	学生に自主的に企業を選択させ,分析させている。関心のある企業を分析し,時系列分析およびクロスセクション分析することで,分析手法の理解度を高めている。

主な教育活動	年 月 日	摘 要
4)英文簿記・会計	2010年10月 ～2011年3月	国際会計検定試験の過去問題を内容別・項目別にまとめた練習問題プリントを繰り返し解かせることで、英語による記帳技能を習得させるよう努めている。
5)商業科教育法	2010年4月～9月	過去の採用試験問題を用い、教科・各科目の内容を理解させている。また、教育課程等については、県内商業高校の事例を提示することで、講義に対する関心を高めている。
6)商業科教育法演習	2010年10月 ～2011年3月	学生全員に50分の模擬授業(2～3回)を課し、学習指導案の作成や指導方法等について、実践的な技能を習得させるよう努めている。
7)基礎演習Ⅰ・Ⅱ	2010年4月 ～2011年3月	ケース・スタディを多用した講義を行うことで、会計の役割を理解させるとともに、会計学に対する興味を高めている。
8)専門演習Ⅰ・Ⅱ	2010年4月 ～2011年3月	学生各自がテーマを設定し、それを発表・討論することで、問題発見・解決能力の育成に努めている。また、発表・質疑応答を通じ、プレゼンテーション能力・コミュニケーション能力の向上も図っている。
9)卒業論文演習Ⅰ・Ⅱ	2010年4月 ～2011年3月	同上
10)論文審査	2011年2月	修士論文審査3名(副査)
11)キャリア支援課就職対策講座	2010年6月～7月	毎年、国際会計検定試験を受験する学生に対して、3回～5回の検定試験直前対策講座を行っている。
12)大学入門講座	2011年2月	毎年、那覇商業高等学校の2年生に対して、大学入門講座を行っている。

主な教育活動	年 月 日	摘 要
2.作成した教科書,教材,参考書		
1)商業簿記Ⅰ・Ⅱ	2010年4月 ～2011年3月	2004年に著した『詳説現代簿記』(税務経理協会刊)を補足する講義プリントを配布している。また、数多くの練習問題を作成し、解答・解説とともに配布している。
2)経営分析	2010年4月～9月	図書、雑誌、新聞、インターネット等を利用した講義プリントを配布している。また、視覚にアピールし、より分かりやすい講義を行うため、Power Pointによる教材も作成している。
3)経営分析演習	2010年10月 ～2011年3月	学生が各自選択した分析対象企業の時系列分析およびクロスセクション分析が容易に行えるようなワークシートを配布している。
4)英文簿記・会計	2010年10月 ～2011年3月	簿記一巡の手続を英文で表した講義プリントを配布している。また、国際会計検定試験の過去問題を内容別・項目別にまとめた練習問題プリントも配布している。
5)商業科教育法	2010年4月～9月	図書、雑誌、新聞、インターネット等を利用した講義プリントを配布している。また、シラバス等、県内商業高校の事例をまとめた資料も配付している。
6)基礎演習Ⅰ・Ⅱ	2010年4月～9月	図書、雑誌、新聞、インターネット等を利用した講義プリントを配布している。また、視覚にアピールし、より分かりやすい講義を行うため、Power Pointによる教材も作成している。
7)専門演習Ⅰ・Ⅱ	2010年4月 ～2011年3月	卒業論文を印刷製本し、配布している。また、これを次年度以降の卒業論文の作成に活用している。
8)卒業論文演習Ⅰ・Ⅱ	2010年4月 ～2011年3月	同上
3.学生支援活動	2010年4月～2011年3月	
1)学習支援		オフィスアワー等を利用し、来室した学生への学習支援を行っている。また、日商簿記検定試験前には、過去問題・予想問題を配付し、直前対策を行っている。

主な教育活動	年 月 日	摘 要
2)キャリア支援	2010年4月 ～2011年3月	独自に作成した自己分析・企業分析作成シートをゼミ生に配布し、記入させている。また、企業に提出する履歴書の添削を行っている。
4.学外での教育活動 1)具志川高等学校での大学入門講座 2)中部商業高等学校での大学入門講座	2010年10月 2011年1月	「ファミマ vs.ローソンー高校生のための会計入門」を講義し、大学で会計を学ぶことによって、企業の何が分かるようになり、それがどのように役立つのかを解説した。 「甲子園の値段ー大学で学ぶ会計学」を講義し、高校で勉強している簿記・会計と、大学で学ぶ会計学との違いを解説した。
5.教育改善活動(FD など) 1)2010年度授業評価アンケート 2)FD 支援プログラム指定プロジェクト(授業評価アンケートの改善:疑心から活用へ)への参加 3)FD 研究会への参加	2010年4月 ～2011年3月 2010年4月 ～2011年3月 2011年1月	学生による授業評価アンケートにおいて、Input項目は高い評価を得ることができたが、Output項目が芳しくなく、総合平均評点を引き上げていたため、学生の理解度向上へ向けて改善を行う。 授業評価アンケート改善のため、①過去のアンケートの検証、②他大学の事例調査、③本学教員の聞き取り調査、④他大学への視察を行い、⑤授業評価アンケート改善案を作成した。 第2回FD研修会へ参加し、授業評価のあり方についての知見を得た。

研究業績等

【 主要論文及び主要著書 】

単著:『精説簿記原理』税務経理協会(平成 16 年)

共著:『環境会計の理論と実態(第 2 版)』中央経済社(平成 18 年)

『会計学大辞典(第 5 版)』中央経済社(平成 19 年)

『新版税務会計論(第 2 版)』中央経済社(平成 21 年) 他

論文:「商業高等学校における教育課程の変遷」『産業情報論集』第 3 巻第 1 号(平成 19 年)

「繰越欠損金に基づく繰延税金資産の資産性」『産業総合研究』第 16 号(平成 20 年)

「商業高等学校における簿記会計教育」『産業情報論集』第 6 巻第 2 号(平成 22 年)他

研究分野

① 簿記理論, 財務会計(税効果会計, ディスクロージャー制度), 財務分析

② 高等学校における商業教育

【Eメール・ホームページ等】

hkiyomura@okiu.ac.jp

平成 23 年 7 月 1 日現在